

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.27)No. 1310 (H.26)No. 1310

事務事業名	中学生国際交流派遣事業	
担当部局名	担当室名	室長名
教育委員会事務局	文化生涯学習室	西山 正彦

会計区分	事業コード	501505
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 教育費	文化振興費	
項 社会教育費	(小事業名)	
目 文化振興費	中学生国際交流派遣事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	4 心豊かな教育と文化に包まれた、ゆとりある暮らし
	基本政策	3 市民文化の創造
	施 策	3 文化交流
	小 施 策	2 国際交流の推進
重点施策コード		

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.26年度(事業量・取組実績)	H.27年度(事業量・取組計画)			
主な事業の実績・計画	○韓国水原市で開催される水環境フォーラムに参加。 需用費 54千円 役務費 38千円 報償費 301千円 旅費 99千円	(休止)	韓国水原市で開催される水環境フォーラムに参加。	H.28年度(事業計画)	H.29年度(事業計画)

	H.26年度(決算見込)	H.27年度(作成時予算額)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)
①直接事業費		492千円			
内訳(千円)	国・県支出金 地方債 その他()				
一般財源	(0)	492	0	0	0
人 工 数	職員 臨時職員等	0.10人			
②概算人件費	(0千円)	750千円	0千円	0千円	0千円
①+②総事業費	(0千円)	1,242千円	0千円	0千円	0千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.26年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
韓国水原市で開催された青少年水環境フォーラムに市内中学生7名が参加、環境問題をテーマに交流を深めながら国際理解に貢献しました。	滞在費は主催者側が負担しており、中学生にとって外国との交流と親睦を深める数少ない機会となっています。本年度は一旦、休止し、次年度以降の事業について検討します。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	世界の人々と青少年期から交流を深める機会を創出することで、国際理解と文化交流を深めることができました。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	事業完了(予定含む)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
国際交流のあり方については、府内で担当部局を設置する必要があります。	